

1号機大型カバー設置完了について

- 1号機原子炉建屋においては、今後予定されているオペレーティングフロア（以下、オペフロ）での使用済燃料プールからの燃料取り出しや、これからのガレキ等撤去作業に向けて、ダスト飛散対策の信頼性向上および原子炉建屋内への雨水流入抑制等を目的とする大型カバーの設置作業を行っております。

<以上、2025年10月31日までにお知らせ済み>

- 大型カバーの6ブロック目を1月13日に設置し、本日（1月19日）可動屋根の最終調整を終え、大型カバー設置が完了しました。
- 今後は、本格的なガレキ撤去作業へ向けた天井クレーンの設置、ダストモニタや換気設備等の付帯設備設置工事を継続してまいります。
- 引き続き、1号機燃料取り出し開始時期である2027～2028年度の作業着手に向け、安全を最優先に作業を進めてまいります。



大型カバー設置前の様子（西より撮影）
（撮影日:2022年7月15日）



可動屋根設置し、屋根が全閉した時の様子（西より撮影）
（撮影日:2026年1月16日）